

Suiden

スポットエアコン天吊り型

オゾン破壊係数
ゼロの新冷媒
R407C採用

クールスイファン

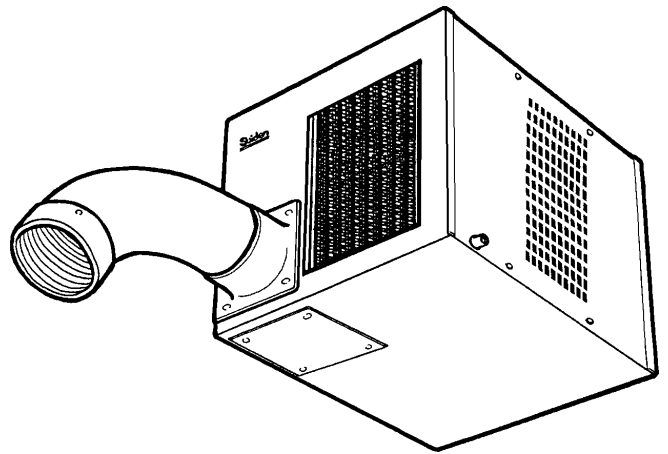
SS 25CC 1 (100V)

SS 25CC 3 (3相200V)

★工事業者様にお願い★

据付工事が終了したら、この「据付工事説明書」を
ユーザー様にお渡しくださいますようお願いいたします。

据付工事説明書



もくじ		ページ
1	安全のために必ずお守りください.....	1
2	仕様と付属品.....	4
3	外形寸法と各部の名称.....	5
4	設置場所の選定.....	6
	1. 据付場所の選定	6
	2. 排熱口と吸気口の設定	6
5	設置.....	7
	1. 本体の設置	7
	A 天井から吊るす場合	7
	B 床または台に据付ける場合	8
	2. 電源配線とリモコンコードの接続	9
	3. リモコンスイッチの取付け	12
	4. 冷風ダクトの取付け	12
	5. ドレン管の配管	13
	6. 試運転	14
6	保護装置.....	14
7	アフターサービスと保証について.....	15
*	アフターサービスのお申し込みについて...	15

日本国内交流電源仕様

1 安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この『安全のために必ずお守りください』をよく読み内容を理解してから正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の度合いを明らかにするために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、◇危険・△警告・△注意の3つに区分しています。

しかし、△注意の欄に記載した内容でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。





いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。

◇危険：取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることがあります。


△警告：取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性があります。

△注意：取扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、物的損害が発生する可能性があります。



注記：警告・注意以外の情報を示します。

絵 表 示 の 例		◇記号は、危険であることを告げるものです。 図の中に具体的な注意事項を描いたものもあります。（左図は感電危険）
		△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。（左図は高温注意）
		⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近くに具体的な禁止事項が描かれているものもあります。（左図は分解禁止）
		●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。（左図はアースを接地する）

製品仕様への注意事項

△ 注 意	
 決められた製品仕様以外で使用しない。 * 漏電・感電・火災・水漏れなどの原因になります。	 船舶・車両などの空調用としては使用しない。 * 水漏れ・漏電の原因になります。



搬入・移動上の注意事項

△ 注 意	
 搬入・移動に際しては、重心・重量を考慮して作業する。 * 落下・破損などによりケガの原因になります。	 人手により運搬や持ち上げる際は、腰だけをかがめず、膝も曲げて持ち上げるようにする。 * 腰を痛める原因になります。











設置の際の注意事項

△ 警 告	
 アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛・化学物質などの爆発性粉じん、ガス・蒸気などの近くや雰囲気内に設置しない。 * 爆発したり、火災の原因になります。	 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などや、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものの近くに設置しない。 * 爆発したり、火災の原因になります。

⚠ 警告

 <p>導電体（カーボン・鉄・鋳物・アルミなど）の粉じん発生場所に設置しない。 * 感電や、ショートして発火の原因になります。</p>	 <p>水・油などのかかる場所に設置しない。 * 火災・感電・漏電の原因になります。</p>
--	---

⚠ 注意







 <p>設置工事・電気配線工事は、専門業者もしくは有資格者が行う。 * 素人工事は、事故やトラブルの原因になります。</p>	 <p>安定した足場を確保して設置作業をする。 * 転落してケガをする恐れがあります。</p>
 <p>十分な強度のある場所に設置する。 * 本機落下によるケガや事故の原因になります。やむを得ず強度の弱い場所に設置する場合は、十分な補強工事を施した後、設置してください。</p>	 <p>振動のある場所に設置しない。 * 共振を起こして、落下・破損など事故の原因になります。</p>
 <p>温度の高い場所に設置しない。 * モーター焼損による火災や故障の原因になります。 運転可能条件範囲は 25°C.50%~45°C.40% です。</p>	 <p>排気口に手や指を入れない。 * ケガの恐れがあります。</p>
 <p>屋外や、屋内の水のかかる場所に設置しない。 * 絶縁劣化による感電・漏電・火災・故障の原因になります。</p>	 <p>火気の近くに設置しない。 * 本機の変形により、ショートして発火の恐れがあります。</p>
 <p>本機および取付け金具は、M8以上のボルト・ナット類を使用し、しっかりと固定する。 * 本機の落下による事故や、ボルトのゆるみによる振動音の原因になります。</p>	 <p>繊維工場で設置工事を行うときは、火気に気をつける。 * 綿くずなどは引火しやすく、火災の恐れがあります。</p>

配管・配線上の注意事項








⚠ 危険

 <p>活線状態で作業しない。 * 感電や火災の危険があります。</p>

⚠ 注意

 <p>配線工事は、電気設備技術基準や、内線規定に従って、安全確実に行う。 * 接続不良や誤った配線工事は、感電や火災の危険があります。</p>	 <p>アースを確実に取付け、漏電ブレーカー（別売市販品）を使用する。 * 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。</p>
 <p>電源コードは、指定の長さ以内で、指定の公称断面積のものを使用する。 * 容量不足のコードを使用すると、コードが発熱して火災の危険があります。</p>	 <p>定格15A以上のコンセントを単独で使用する。 * 他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱・発火することがあります。</p>
 <p>電源コードは、コード押さえなどで確実に固定する。 * 漏電や、ショートして火災の原因になります。</p>	 <p>電源コードや延長コードは、巻いたままや寄せ集めた状態で使用しない。 * コードが発熱して火災の危険があります。必ず伸ばした状態で使用してください。</p>

⚠ 注意

<p> 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねない。 * 電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。</p>	<p> 電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。 * 感電やショートして発火することがあります。</p>
<p> 電源プラグにピンやゴミを付着させない。 * 感電やショートして発火することがあります。</p>	<p> 電源コードに重量物をのせたり、挟み込まない。 * 電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。</p>
<p> 使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 * ケガ、やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p>	<p> 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず先端の電源プラグを持って引抜く。 * 感電やショートして発火することがあります。</p>
<p> 延長冷風ダクトは極端に何回も曲げて配管しない。 * 異常過熱による火災・故障の原因になります。なるべく直線に近い状態で配管してください。</p>	

2 仕様と付属品

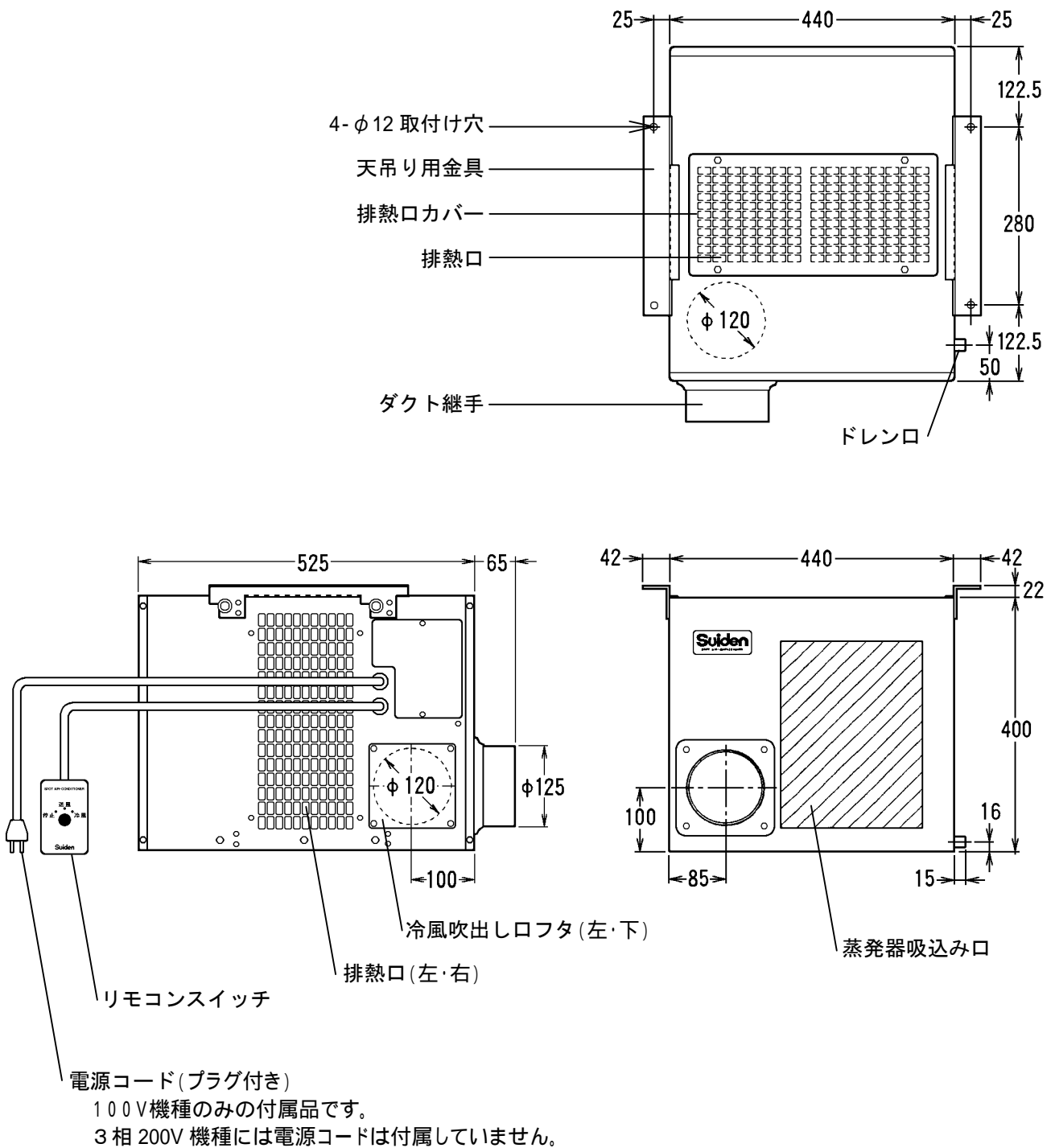
仕様表

品番	SS 25CC 1	SS 25CC 3
電源	100V, 50/60Hz	3相200V, 50/60Hz
冷房能力	2.2/2.5kW	
圧縮機	全密閉型ロータリー, 出力0.6kW	
送風機	180W	
出力	7/8m ³ /min	
冷風側風量	18/20m ³ /min	
排熱側風量		
消費電力	0.71/0.85kW	0.68/0.82kW
始動電流	33.4/31.2A	17.3/16.5A
運転電流	8.1/8.5A	3.0/2.8A
力率	88/100%	65/85%
冷媒	R407C	
冷媒封入量	420g	
外形寸法	幅440×奥行525×高さ400mm (取付け金具、冷風口フランジ含まず)	
製品質量	35kg	
運転可能条件	25℃(50%) ~ 45℃(40%)	
備考	冷房能力、消費電力、運転電流は、周囲温度35℃、相対湿度60%で運転したときの値です。	

付属品

名称	個数	内容	備考
冷風ダクト組品	1	冷風ダクトとダクトフランジの組品	
天吊り用金具(L)	1		
天吊り用金具(R)	1		
リモコンスイッチ	1	リモコンコード4m付き	
リモコンスイッチ取付け板	1		
ネジ袋パック	1	M8×25六角ボルト.....4個 φ8平ワッシャ.....4個 φ8スプリングワッシャ.....4個	天吊り用金具取付け用
		φ4×16タッピングネジ.....7個	リモコンスイッチ取付け板用(2個) 冷風ダクト取付け用(4個) 予備ネジ(1個)
		コードクランプ.....1個	リモコンコード固定用
電源コード(100V機種)	1		100V機種にのみ付属
取扱説明書	1		
据付工事説明書	1		

3 外形寸法と各部の名称



4 設置場所の選定

安全にご使用いただくために、必ず「1 安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

1. 据付場所の選定

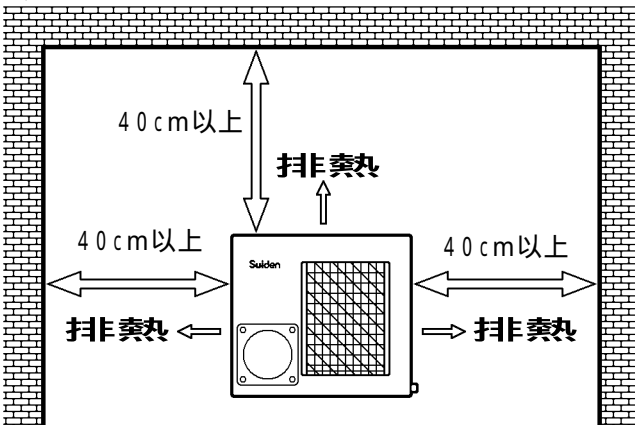
- ① 輻射熱や高温熱源のないところ。直射日光が当たらない場所。運転可能条件は、周囲温度25℃～45℃です。
- ② 本体の重量(35kg)に耐え得る十分な強度を持っているところ。
- ③ 本体が床面に対して水平に設置できるところ。
- ④ 粉じんの発生が少ないところ。
- ⑤ 可燃性ガスの発生、流入、滞留または漏れの恐れがないところ。
- ⑥ 腐食しにくいところ。
- ⑦ 排気熱が溜まらないところ。
- ⑧ 空気の入出口に障害物がなく、保守、サービスが簡単にできるところ。

2. 排熱口と吸気口の設定

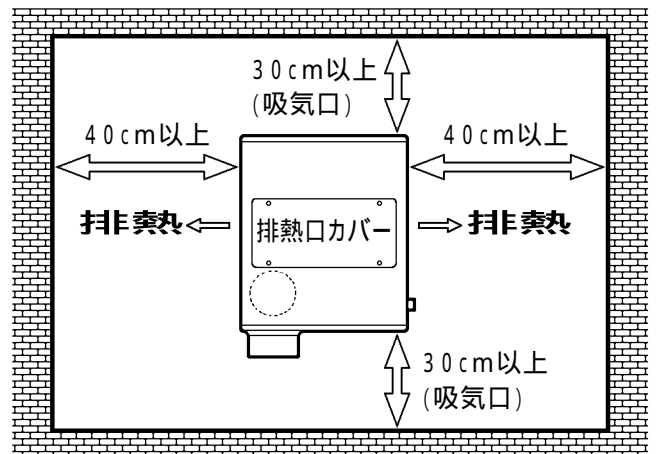
- ① 排熱口は、2か所以上確保してください。設置場所に合わせて最適な面を決めてください。使用しない排熱口は、排熱カバーで閉じてください。
- ② 周囲温度が常に40℃以上の場所に設置する場合は、排熱口は3か所とも開放をおすすめします。
- ③ 吸気口は、両面とも壁から30cm以上離してください。

●排熱口を3方向とる場合

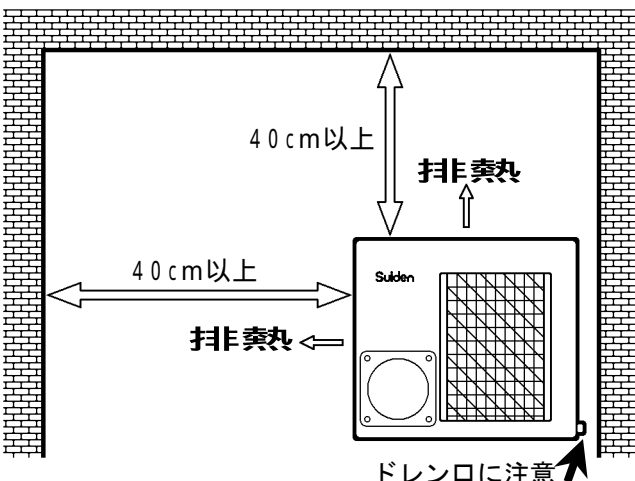
(周囲温度が40℃以上のときは、この方法をおすすめします。)



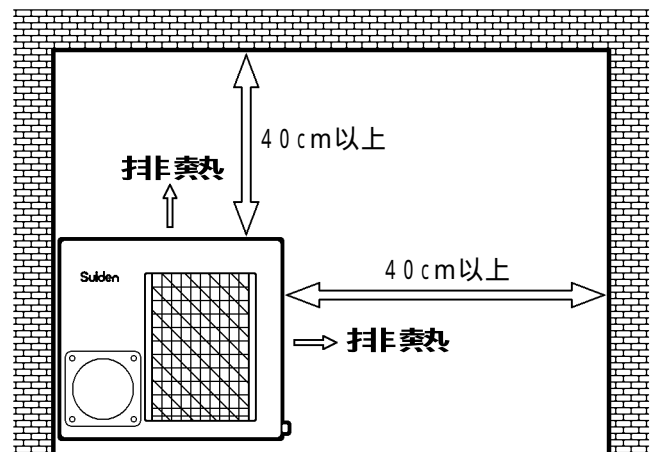
●排熱口を左右の側面にとる場合



●排熱口を上面と左側面にとる場合



●排熱口を上面と右側面にとる場合



5 設置

安全にご使用いただくために、必ず「1 安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

注記 塩酸、硫酸など著しく金属を腐食させるガスや蒸気が存在する場所に設置しないでください。
* ガス漏れ、性能低下の恐れがあります。

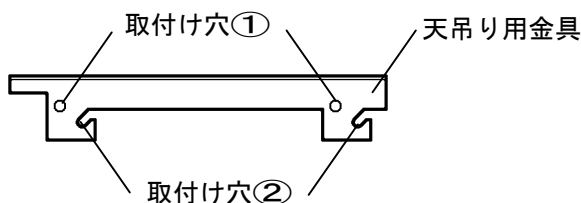
1. 本体の設置

A 天井から吊るす場合

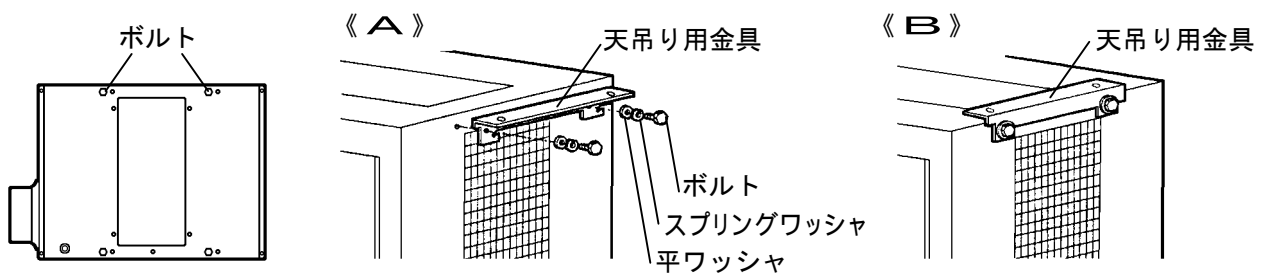
- 据付場所となる天井、梁などが十分な強度を持っていることをご確認ください。
- 据付には、JIS規格にあった部品類をご使用ください。
また、部品類は、必ず塗装などの防錆処理を完全に施し、錆の発生を防止してください。
- ボルト締め箇所は、平ワッシャ(PW)、スプリングワッシャ(SW)を使用し、ダブルナット締めにしてください。
ボルト・ワッシャ類は、M8以上のものをご使用ください。

(1) 天吊り用金具を取付ける

本体に、天吊り用金具を取付ける場合は、取付け穴①、②のどちらかをご利用ください。



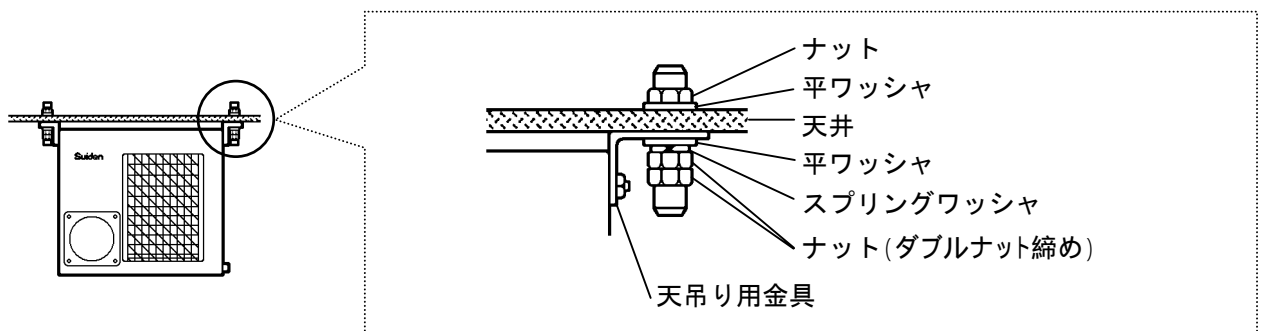
- ① 本体に既設のボルトを取外す。



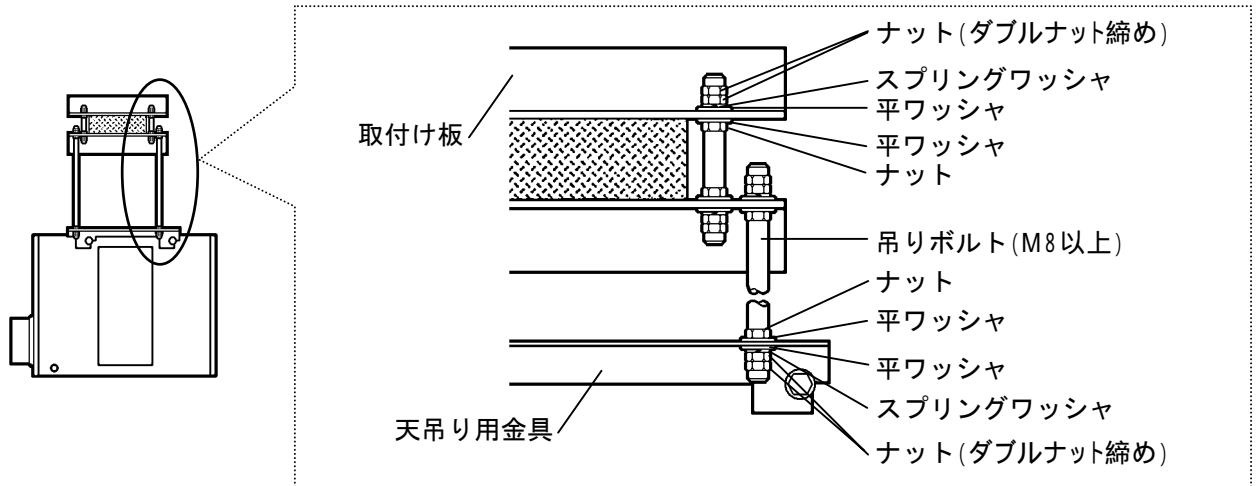
- ② 天吊り用金具の取付け方向は、場所に合わせて上図《A》《B》のいずれかをご選択ください。
③ 付属ネジパックの中のM8×25六角ボルト、φ8スプリングワッシャ、φ8平ワッシャで締め付けます。

(2) 天井に据付ける (3種類の方法があります)

● 天井に直接据付ける場合

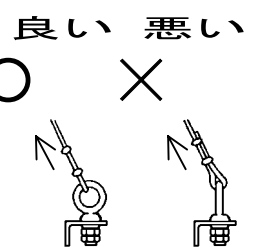
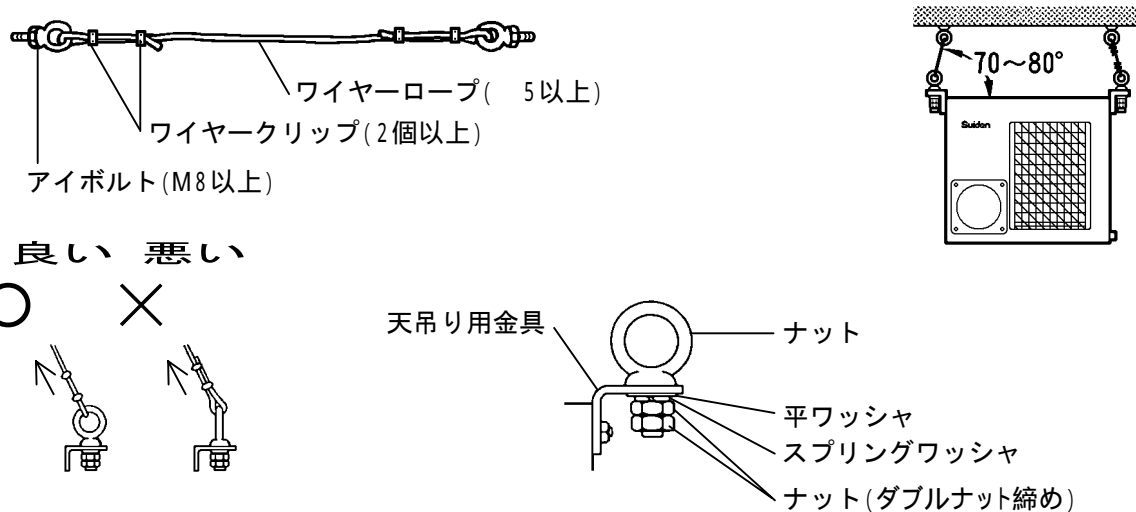


● 吊りボルトを使用する場合



● ワイヤロープを使用する場合

注記 ①ワイヤークリップは、ロープ径に合ったものをご使用ください。
 ②本体の揺れを防止するため、垂直吊りを避け、70～80°の角度をとって吊り下げてください。
 ③アイボルトにかかる荷重の向きは、アイボルトのリング部と平行方向にしてください。

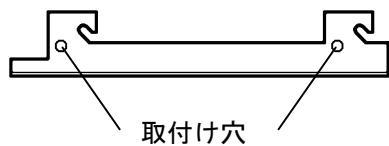


B 床または台に据付ける場合

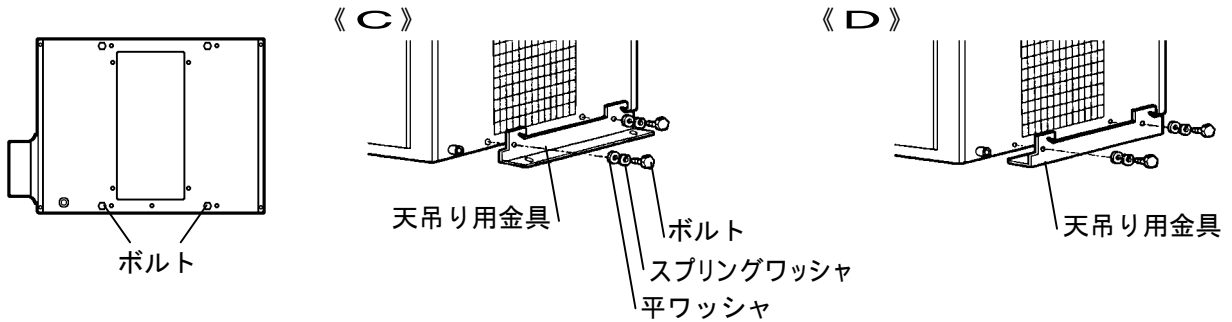
- 本機が床面に対して必ず水平になるように設置してください。
- 本機を据付ける床または台は、本機の重量に充分耐え得る強度であることをご確認ください。
- 水はけの良いところに設置してください。

(1) 天吊り用金具を取付ける

床や台などに据付けるために、天吊り用金具を取付ける場合は、図の取付け穴をご利用ください。



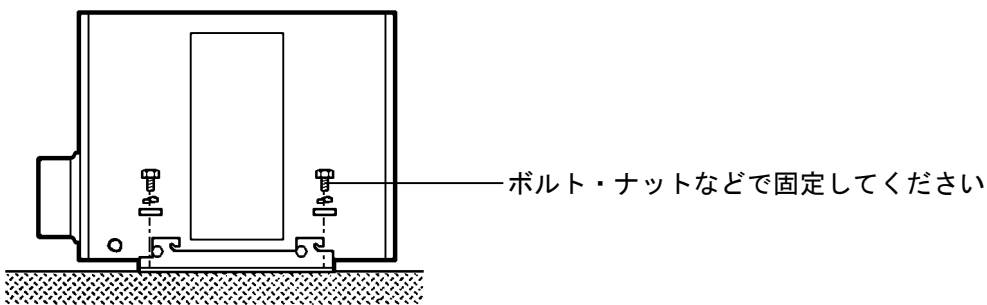
- ① 本体に既設のボルトを取外す。



- ② 天吊り用金具を取付ける。取付け方向は、上図《C》《D》のいずれかをご選択ください。
 ③ 付属ネジパックの中のM8×25六角ボルト、φ8スプリングワッシャ、φ8平ワッシャで締付けます。

(2) 床または台に据付ける

ボルト・ナットなどで固定してください。



2. 電源配線とリモコンコードの接続

注記 ①電気工事は、有資格者もしくは認定を受けた電気工事店でなければ施工できません。
 ②電源は、スポットエアコン専用の電源につないでください。
 ③電源電線および延長コードは、必ず指定の長さ・公称断面積のものを使用してください。
 * 電気容量の不足や電線の容量不足（電圧低下）は、本体トラブルの原因になります。

(1) 電気配線

電源は、専用回線(専用電源)からお取りください。

(2) アース工事

静電防止および感電事故防止のため、必ずD種設置工事を行ってください。

工事を行うには、資格が必要ですからご注意ください。

(3) 漏電遮断機

漏電ブレーカーは、15A・30mA・0.1sec以下のものを使用してください。

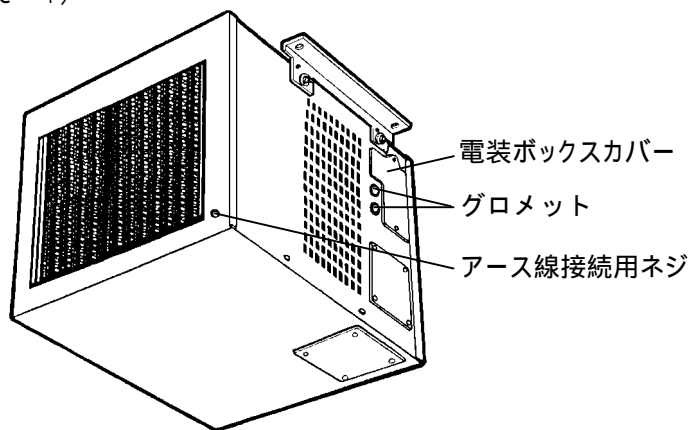
(4) 使用電源電線

電線の長さ	公称断面積	
	100V機種	200V機種
8m以内	2.0mm ²	1.25mm ²
14m以内	3.5mm ²	
22m以内	5.5mm ²	2.0mm ²
アース線	2.0mm ² 以上	

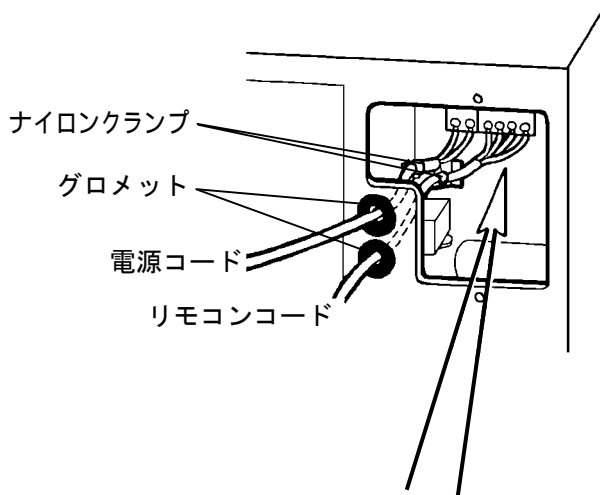
(5) 本体と電源の接続

● 電源 100V 機種 (SS-25CC-1)

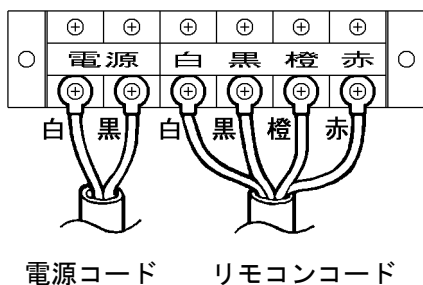
- ① 本体から電装ボックスカバーを取外します。電装ボックスカバーを止めている2か所のネジをプラスドライバーで外し、電装ボックスカバーを取外してください。
- ② 電源コードをグロメットに通し、配線図に従って端子台に接続してください。(配線図は電装ボックスカバー裏側にも貼ってあります)
- ③ 電源コードを、端子台横のナイロンランプで固定してください。
- ④ 必ずアースを取ってください。本体背面にアース線接続用のネジがありますのでご利用ください。アース線は、 2.0mm^2 以上のものをご使用ください。
- ⑤ リモコンコードをグロメットに通し、配線図に従って端子台に接続してください。
- ⑥ リモコンコードを、端子台横のナイロンランプで固定してください。
- ⑦ 電源配線、リモコンコードの接続が終わったら、電装ボックスカバーを元通りに取付けてください。
- ⑧ 電源プラグをコンセントに差込みます。



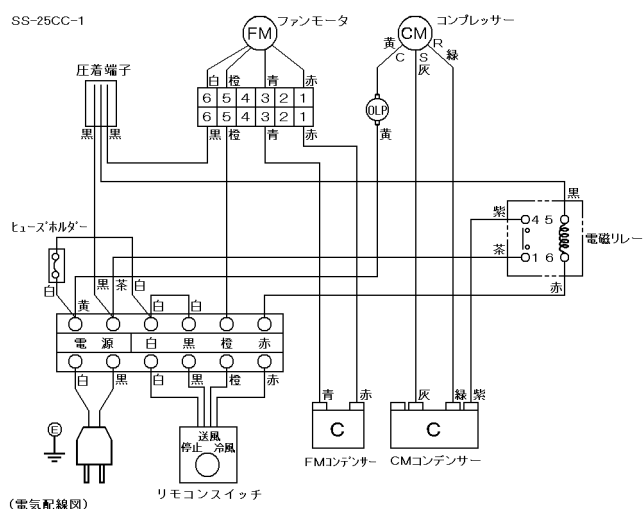
《電装ボックス内部配線》



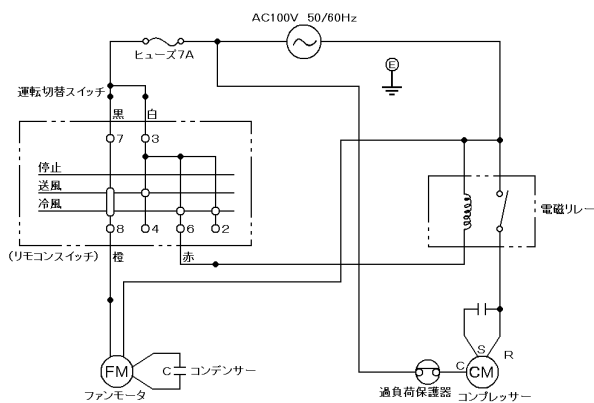
《端子台配線図》



《電気配線図》

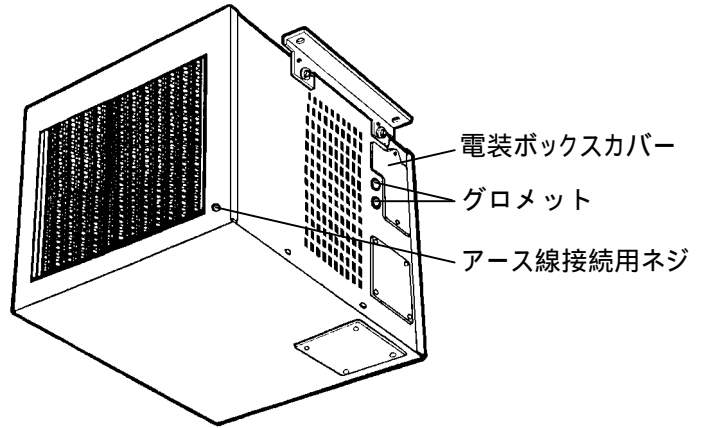


《電気回路図》

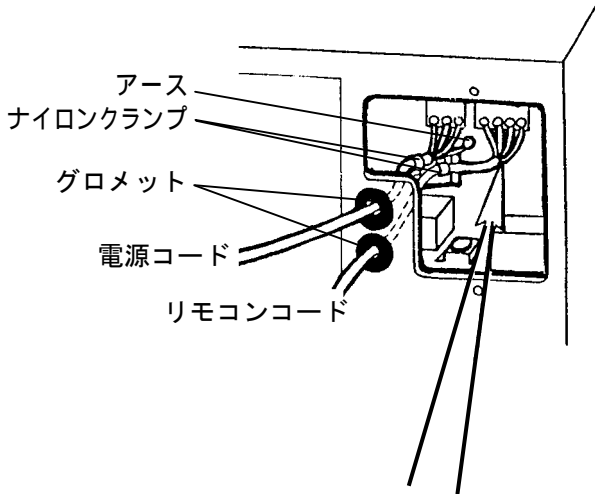


● 電源 3 相 200 V 機種 (SS - 25CC - 3)

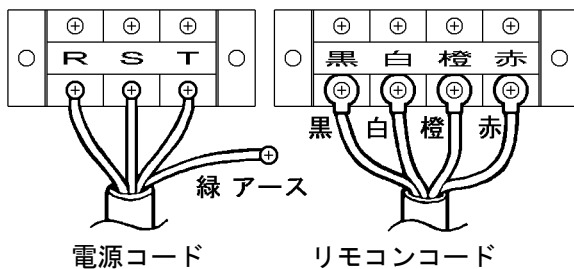
- ① 電装ボックスカバーを止めている 2 か所のネジをプラスドライバーで外し、電装ボックスカバーを取外してください。
- ② 電源コードを配線穴のグロメットに通し、配線図に従って端子台に接続してください。
(配線図は、電装ボックスカバーの裏にも貼ってあります)
接触不良防止のため、電源コードの先端にメガネ端子などを使用してください。
- ③ 電源コードを、端子台横のナイロンランプで固定してください。
- ④ 電源コード接続と同時に、端子台下のアース端子より、必ずアース線を接続してください。
アース線は、2.0mm²以上のもをご使用ください。
- ⑤ リモコンコードをグロメットに通し、配線図に従って端子台に接続してください。
- ⑥ リモコンコードを、端子台横のナイロンランプで固定してください。
- ⑦ 電源配線、リモコンコードの接続が終わったら、電装ボックスカバーを元通りに取付けてください。
- ⑧ 電源コードにプラグを取付ける場合は、接続不良による焼損事故防止のため、ロック式のコンセントプラグのご使用をお勧めします。
- ⑨ 電源プラグをコンセントに差込みます。



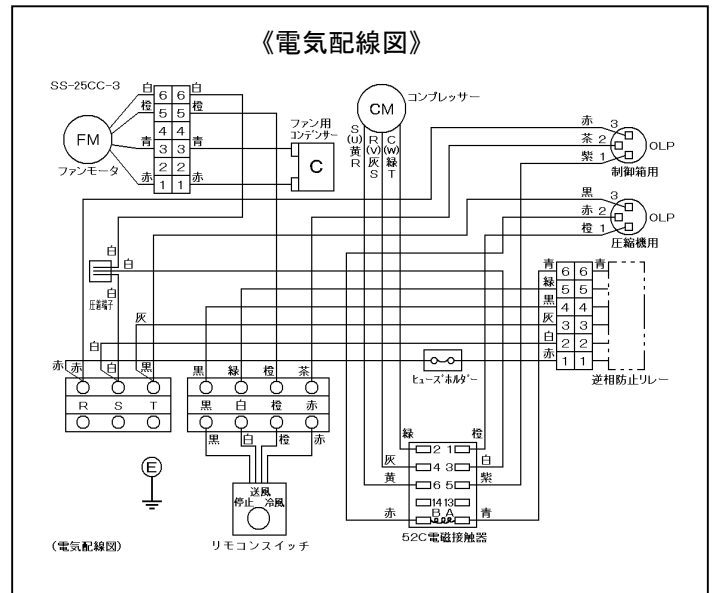
《電装ボックス内部配線》



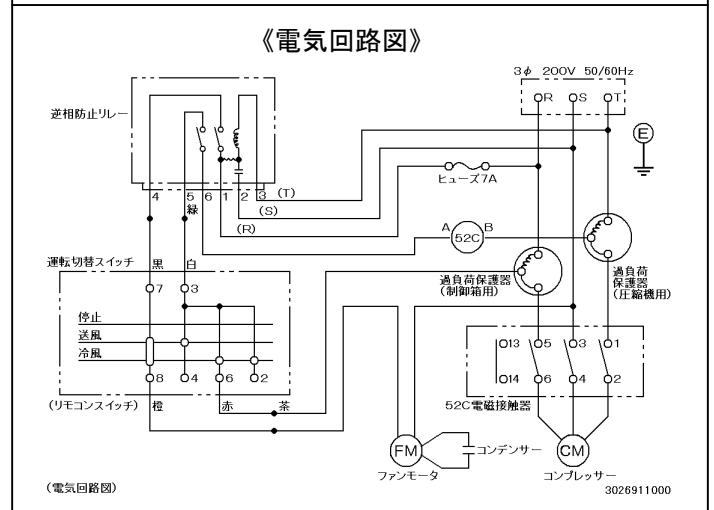
《端子台配線図》



《電気配線図》

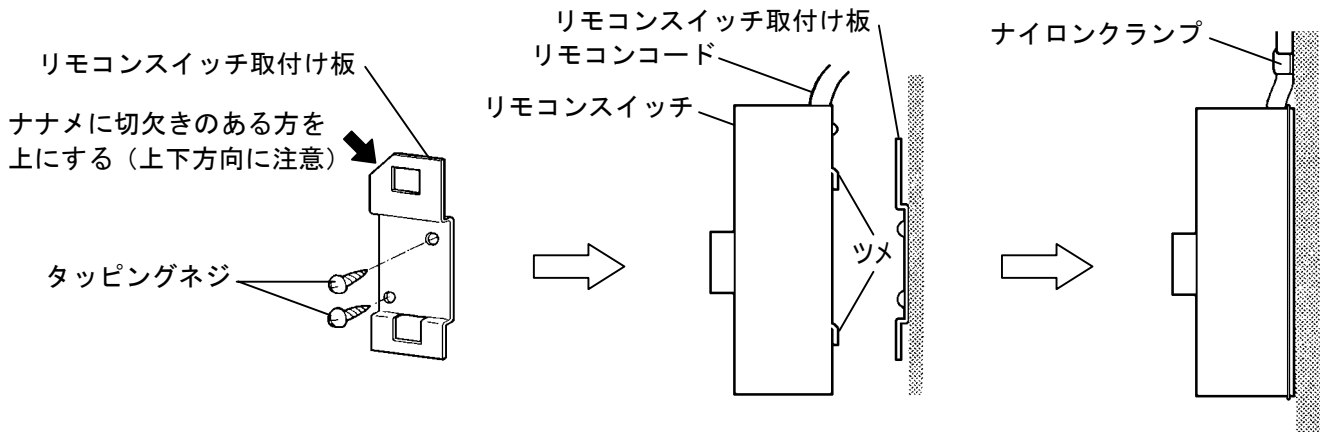


《電気回路図》



3. リモコンスイッチの取付け

- ① リモコンスイッチ取付け板を、壁または柱などに取付けます。
付属のタッピングネジをご利用ください。
- ② リモコンスイッチ裏面のつめを、リモコンスイッチ取付け板に引っ掛けてください。
- ③ リモコンコードは、ナイロンランプ（付属品）で固定してください。



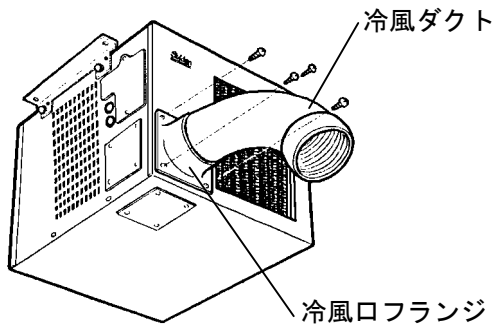
4. 冷風ダクトの取付け

注記 冷風ダクトを取付ける際や、ダクトを曲げる際は、冷風口フランジにかかからないようにしてください。

冷風ダクト取付け位置を決める

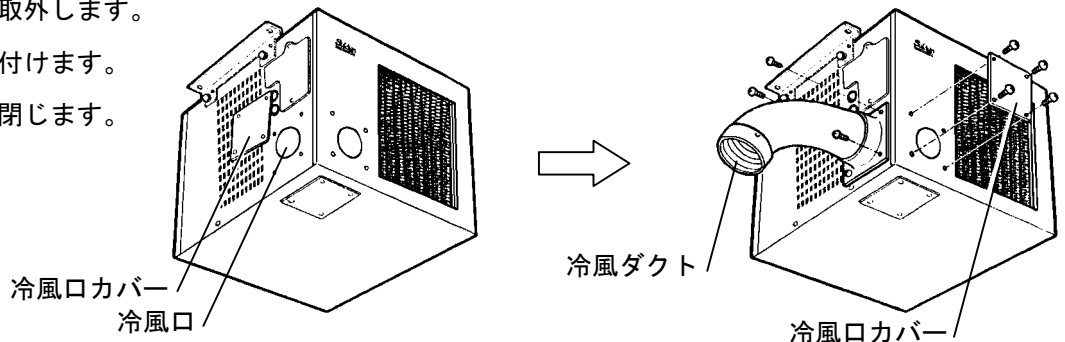
冷風吹き出し口は、3か所設定してありますので、そのうちの1か所に冷風ダクトを取付けてください。
※2か所以上から同時に冷風を吹出すことはできません。

(1) 前面に取付ける場合



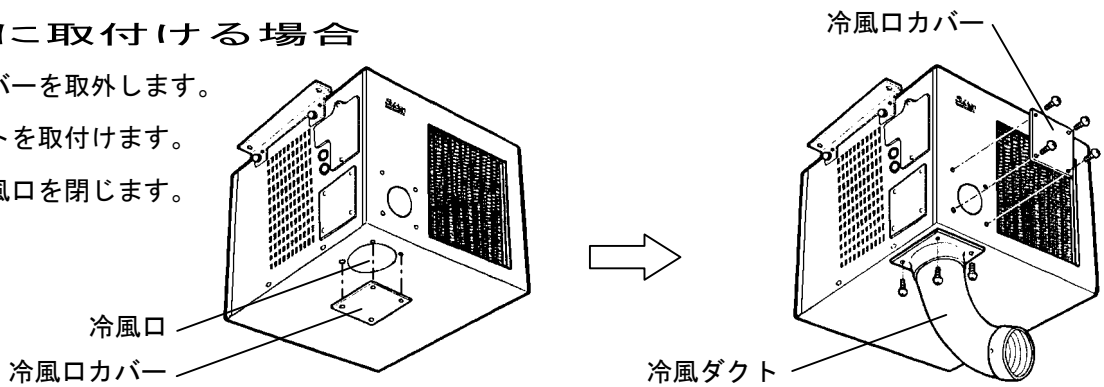
(2) 左側面に取付ける場合

- ① 冷風口カバーを取外します。
- ② 冷風ダクトを取付けます。
- ③ 前面の冷風口を閉じます。



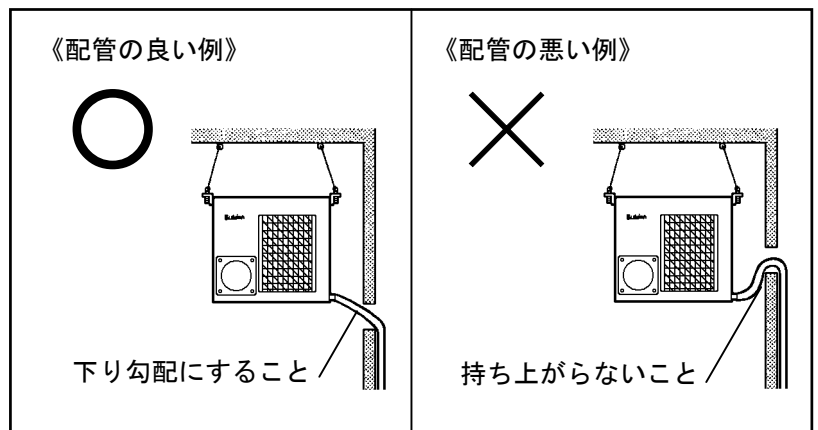
(3) 底面に取付ける場合

- ① 冷風口カバーを取外します。
- ② 冷風ダクトを取付けます。
- ③ 前面の冷風口を閉じます。



5. ドレン管の配管

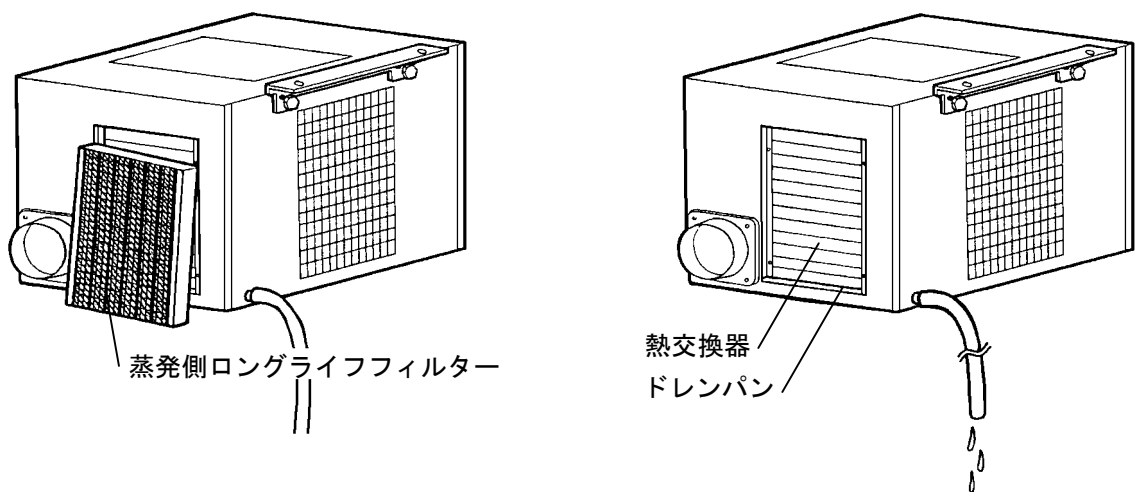
- ① ドレン管は、なるべく短く配管し、下り勾配をつけて空気だまりのないようにしてください。
- ② ドレン管は、ドレン接続口と同径 (φ16)か、すこし大きめのものをご使用ください。
- ③ 屋内を通るドレン管は、必ず断熱工事をしてください。
- ④ 配管後に、ドレン排出状況を確認してください。



〔確認方法〕

蒸発側ロングライフフィルターを外し、熱交換器下のドレンパンに水を徐々に入れて、ドレン水がスムーズに流れるかご確認ください。

確認後は必ずフィルターを元の位置に取付けてください。



6. 試運転

注記

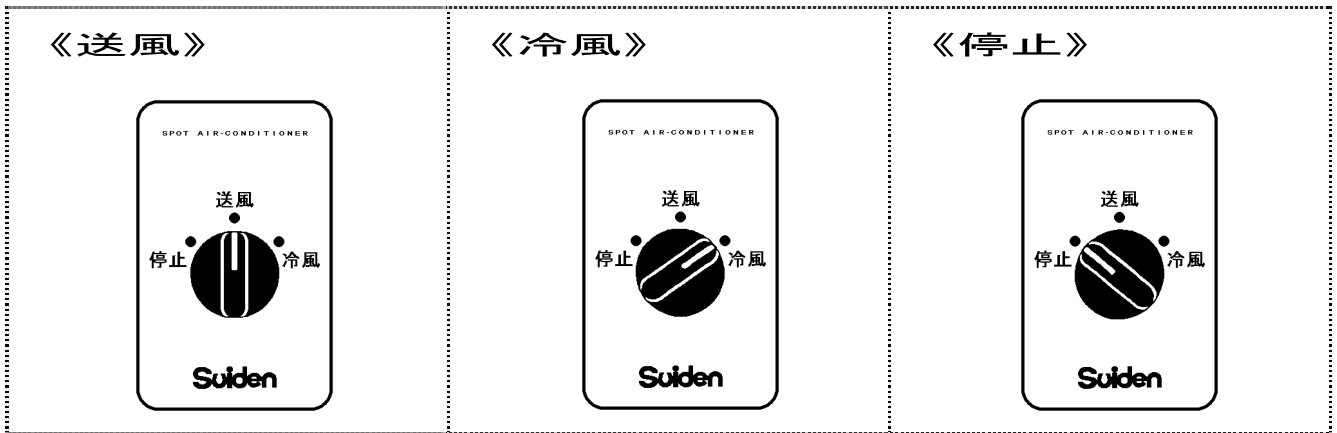
- ① 「冷風」運転から「停止」または「送風」運転に切替えて、再び「冷風」運転にするときは、3分以上お待ちください。保護装置が働き、運転しないときがあります。
- ② 3相200V機種（SS-25CC-3）は、逆相防止リレーを内蔵しています。スイッチを操作しても作動しないときは、配線が間違っているかもしれません。端子台に接続している電源コード3本線のうち2本を入れ替えて配線し、もう一度スイッチを操作して作動状況を見てください。（「逆相防止リレー」の項参照）

ワイヤードリモコンスイッチを操作し、機能が異常なく作動するかご確認ください。

「送風」……ハネが回り、送風します。（まだコンプレッサーは作動していません）

「冷風」……コンプレッサーが作動し、冷風運転を行います。

「停止」……ハネもコンプレッサーも止まります。



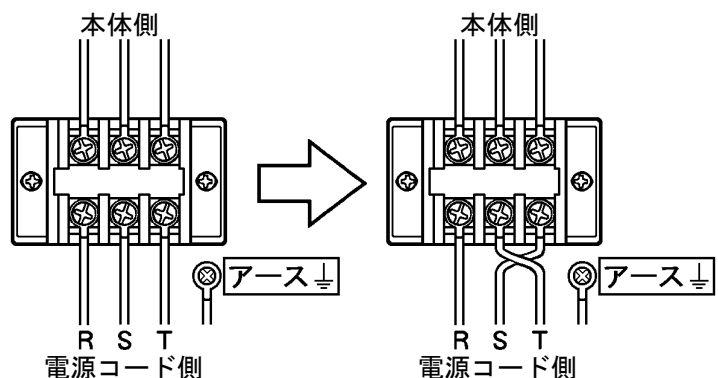
6 保護装置

(1) コンプレッサー用オーバーロードリレー

- ① 電圧の低下などによる過電流や、モータの異常過熱からコンプレッサーを保護します。
- ② オーバーロードリレーは自動復帰型です。頻繁にオーバーロードリレーが作動する（運転が停止する）場合は、原因を取除いてください。故障の原因になります。

(2) 逆相防止リレー（SS-25CC-3のみ）

- ① 誤配線によるコンプレッサートラブルを防止します。
- ② 新規配線や電源の位置を変えたときに誤配線があると、逆相防止リレーにより、スイッチを入れても本機が作動しない構造になっています。
- ③ スwitchを入れても本機が作動しないときは、端子台に接続している電源コード3本のうちの2本を入れ替えて配線し直してみてください。



7 アフターサービスと保証について

⚠ 注意



- 当社製品の補修・修理には、当社純正部品を使用する。
- * 当社純正部品以外を補修部品として使用すると、特性が合わず、故障や事故の原因になります。
 - * 当社純正部品以外を使用した場合のクレームおよび修理のご依頼などは、お受けできないばかりでなく、すべての保証の対象から外れる場合があります。
 - * 他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。

修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お買い上げの販売店、または最寄りの当社支店・営業所にお申し付けください。なお、スイデン製品は、家電製品に準じた保有期間を独自設定しています。標準部品としての補修用パーツの保有期間は、製造打ち切り後9年です。

保証について

この製品の保証期間は納入日より1年間とし、次の場合に限り無償修理の対象となります。

無償保証

取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合。
ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し、交換が必要だと判断した部品については、有償とさせていただきます。

⚠ 安全に関するご注意

- 本製品を、食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途については、確認のうえ使用してください。品質低下などの原因になることがあります。
- 本体には、据え付けおよび電気工事などが必要な場合があります。お買い上げ販売店または専門業者にご相談ください。工事に不備があると、感電や火災・事故の原因になることがあります。

長年ご使用のスポットエアコンの点検を！

愛情点検



このような症状はありませんか？

スイッチを入れても時々運転しないことがある。
運転中に異常な音や振動がある。
本体が変形していたり、異常に熱い。
焦げ臭い“におい”がする。
その他の異常がある。

お願い
異常があれば
ご使用を
即、中止!!

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

アフターサービスのお申し込みについて

アフターサービス・修理のお申し込みは、お買い上げの販売店、または当社支店・営業所へお申し込みください。

●お買い上げ販売店のメモ欄

店名
所在地
TEL
FAX
お買い上げ年月日 年 月 日

株式会社 スイデン

奈良県生駒郡三郷町夕陽ヶ丘 3-26

ホームページ <http://www.suiden.com>

スイデン商品についてのお問い合わせは、最寄りのスイデン支店・営業所へどうぞ！

- | | |
|--------|----------------|
| 東京支店 | ☎(03)3625-9003 |
| 大阪支店 | ☎(06)6772-2241 |
| 名古屋支店 | ☎(052)882-3621 |
| 福岡支店 | ☎(092)471-6201 |
| 仙台営業所 | ☎(022)255-9593 |
| 北関東営業所 | ☎(0277)76-1805 |
| 静岡営業所 | ☎(054)237-5172 |
| 富山営業所 | ☎(076)441-2707 |
| 広島営業所 | ☎(082)292-6311 |
| 高松営業所 | ☎(087)843-4896 |
| お客様相談室 | ☎0120-285-240 |